

5-14 浜岡観測井の地下水位の長期的变化（1996年5月まで）

Long term changes of ground water level at Hamaoka wells

地 質 調 査 所

Geological Survey of Japan

前報（地質調査所，1996）にひきつづき，浜岡観測井の地下水位の長期的变化と国土地理院が実施している浜岡－掛川の水準測量とを比較する。

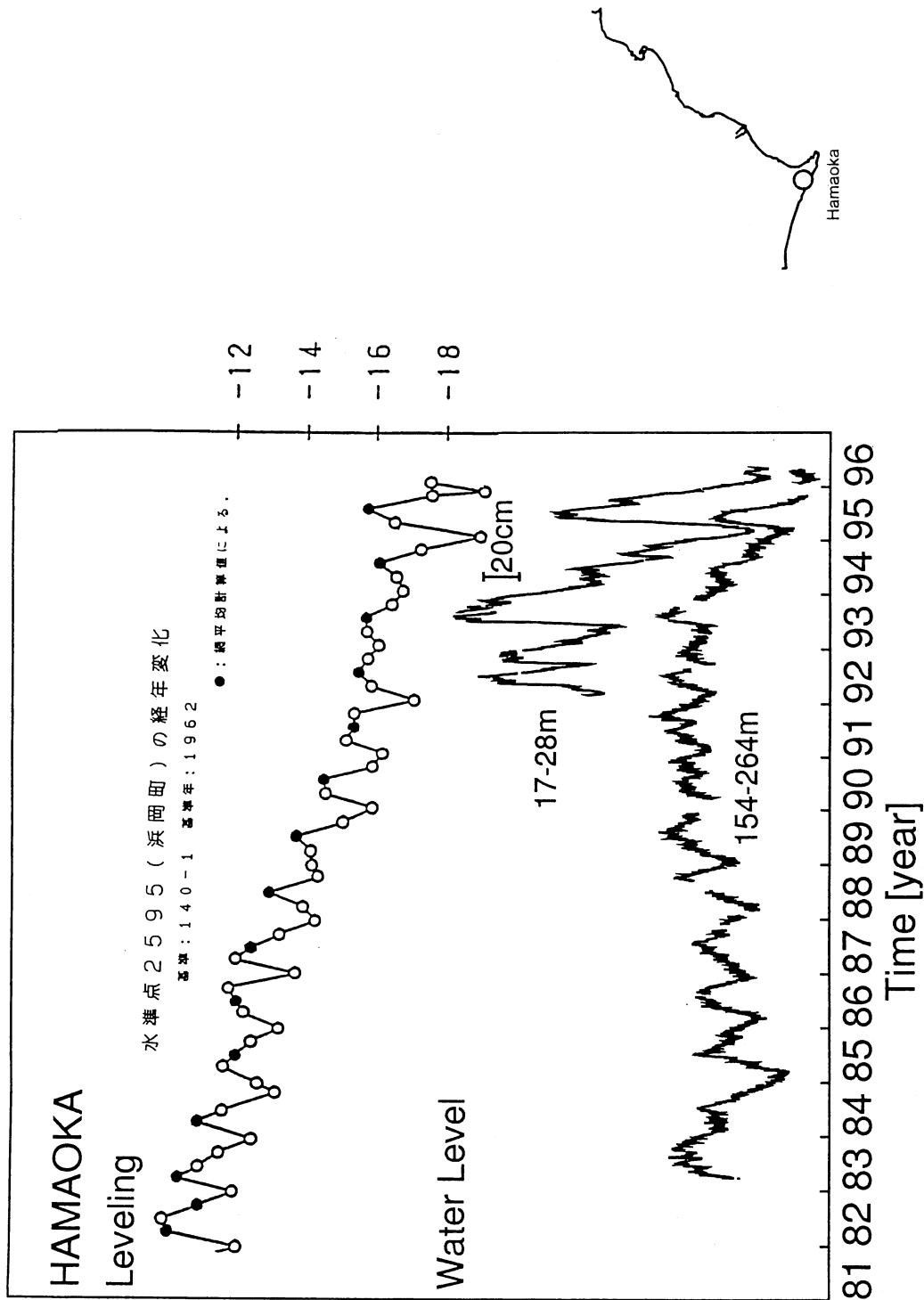
地質調査所では上記測線の水準点2595（浜岡町）のごく近くで，深さ30mの浅井戸と深井戸（深さ270m）での水位観測を継続している。

浜岡の浅井戸（深さ30m，ストレーナ位置17-28m）の水位変化と，140-1を基準とした水準点2595の高さの変化のうち，1996年のデータを比較する。比高は春期の観測では上昇に転じているが，水位は1996年冬期の状態を維持している。

参 考 文 献

- 1) 地質調査所：掛川・浜岡観測井の地下水位の長期的变化，連絡会報，55（1996），468-469.
- 2) 国土地理院：東海地方の地殻変動，連絡会報，55（1996），387-425.

（松本則夫）



第1図 国土地理院による水準点140-1(掛川市)を基準とした水準点2595(浜岡町)の高さの変化、浜岡の浅井戸の水位変化、および浜岡の深井戸の水位変化。水位変化の横の数字はストレーナ位置を示す。

Fig. 1 Heights of the B.M. 2595 in Hamaoka relative to B.M. 140-1 in Kakegawa by Geographical Survey Institute, water level at Hamaoka shallow well and water level at Hamaoka deep well. The numbers close to the water level lines denote screened depth.